

デイブレイク (1993)

DAYBREAK

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 92分

公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】

疫病の蔓延した近未来のニューヨーク。そこでは強固な独裁体制がしかれ、感染者と非感染者が完全に切り放されていたが、抵抗運動を続ける若者たちの集団も存在していた。偶然出会った黒人青年（C・グッディング・J r）と白人少女（M・ケリー）は次第に惹かれ合い恋に落ちるが、そんな二人の前に、疫病と政府のふたつの大きな壁が立ちはだかる……。70年代には多く見受けられた“悲惨な近未来”を描いているのが、かえって新鮮な印象を受けるが、元々はオフ・ブロードウェイの舞台劇というのも、このジャンルにしては変わっている。本質的にはラブ・ストーリーで、主演二人の好演と、独特の世界観が良いアクセントとなっている。

【クレジット】

監督	スティーヴン・トルキン	Stephen Tolkin
製作	ジョン・バード・マヌリス	John Bard Manulis
製作総指揮	コリン・カレンダー	Colin Callender
	キャスリン・F・ギャラン	Kathryn F. Galan
原作	アラン・ブラウン	Alan Browne
脚本	スティーヴン・トルキン	Stephen Tolkin
音楽	ミシェル・コロンビエ	Michel Colombier
出演	キューバ・グッディング・J r	Cuba Gooding Jr.
	モイラ・ケリー	Moira Kelly
	マーサ・プリンプトン	Martha Plimpton
	オマー・エップス	Omar Epps
	アミール・ウィリアムズ	
	デヴィッド・エイゲンバーグ	David Eigenberg
	アリス・ドラモンド	Alice Drummond
	ジョン・キャメロン・ミッチェル	John Cameron Mitchell
	ウィリー・ガーソン	Willie Garson
	マーク・ブーン・J r	Mark Boone, Jr.
	ジョン・セダ	Jon Seda